

熊野比丘尼の活動と熊野観心十界曼荼羅

日本の前近代社会、特に古代・中世では女性は穢れた存在とされていました。従って死後に極楽浄土への往生も叶わぬものとされ、伊勢神宮などを始として、多くの神社は斎宮などの一部の例外を除いて女性を拒む事さえありました。ところが熊野だけは女性の穢れも厭わず、救済の手を差し伸べる存在だったのです。その際に活躍したのが熊野比丘尼たちでした。彼女たちは『熊野観心十界曼陀羅』や『那智參詣曼陀羅』などを携えて畿内の祭礼などに向かい、そこでこれらの曼陀羅を絵解きする事で主に女性を熊野参詣へと誘ったのです。

そこで今回の歴史講座では、彼女たち熊野比丘尼の活動を中心として、女性を受け入れた熊野についてもう一度考えていきたいと思います。

第1回 熊野比丘尼の活動

11/6(木)

14:00 - 15:30 会場：望星学塾

申込締切日**11月3日（月）**

講師



渡邊浩史

Watanabe, Hirochika

日本大学非常勤講師



専門は日本中世史。

【学歴】

日本大学大学院文学研究科日本史専攻博士課程後期満期退学

【主要著書・論文】

- ・「鎌倉中期迄の悪党」『史叢第38号』日本大学史学会
- ・流通路支配と悪党－東大寺領山城国賀茂庄の悪党－『年報中世史研究第16号』中世史研究会 のち『展望日本歴史10南北朝内乱』(平成12年刊) 東京堂出版に転載
- ・一遍と賦算・聖地：文永十一年の四天王寺・高野山・熊野『寺社と民衆』第5特別号 民衆など

第2回 熊野観心十界曼陀羅

11/13(木)

14:00 - 15:30 会場：望星学塾

申込締切日**11月10日（月）**



2018年度熊野観心十界曼荼羅についてお話をされた時の様子です

◆定員：各回15名(1回のみの受講も可能)

望星学塾会員は各回先着5名様受講料半額になります

◆会場：望星学塾

参加申込QRコード

◆受講料：1回2,000円（受講当日に受付にて支払い）

おつりのないようご用意ください

<申込み方法>

以下の①～③を記載の上、メールまたは右のQRコードよりお申込みください。

①名前・フリガナ ②住所 ③電話番号



申込受付期間 10月14日（火）10:00より受付開始

【お申込み・お問合せ】

学校法人東海大学望星学塾 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-17-1

TEL:0422-51-0161 FAX:0422-53-1025 E-MAIL: bosei@tokai.ac.jp 受付時間（月～金 9:00～17:00）